



## ■表紙写真

### トラック・バス用ホイールの生産・販売開始 (インドネシア)

中期連結経営計画「Growth & Change 2015」の重点テーマである「海外事業の拡充（量的成長）」推進の一環として、トピーパリンダマニファクチャリングインドネシアは、ASEAN地域でのトラック・バス用ホイールの製造・販売を目的に30年来の技術援助先であるPT.パコアクイナ社との合弁会社として設立され、2014年4月より生産・販売を開始いたしました。

インドネシアをはじめとしたASEAN地域内でのトラック・バス需要は、中長期的に拡大していくとみられています。その中で、域内で圧倒的なシェアを有する日系トラック・バスメーカーのニーズを迅速にとらえ、事業基盤の確立に努めてまいります。

第121期 中間期

# 株主の皆様へ

平成26年4月1日から平成26年9月30日まで

## トピー工業株式会社

証券コード 7231



## 中期連結経営計画 「Growth & Change 2015」のもと 企業価値のさらなる向上に 取り組んでいます。

代表取締役社長 **藤井 康雄**

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第121期中間期（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）の営業の概況をご報告申し上げます。

当中間期における世界経済は、米国は回復し、欧州では持ち直しの動きが見られたものの、中国の成長鈍化及び新興国の足踏み状態等により、緩やかな回復となりました。わが国経済は、政府の経済対策に加え、設備投資の増加等に支えられ緩やかな回復基調で推移したものの、消費税率引き上げの影響により個人消費や鉱工業生産等には弱い動きが見られました。

このような状況下、当社グループは、グローバルでの“成長”と高収益体質への“変革”を基本方針とした中期連結経営計画「Growth & Change 2015」を推進してまいりました。その一環として、ASEAN地域での需要増加に対応するため、建設機械用履帯の販売子会社であるトピー履帯インドネシア（インドネシア西ジャワ州）の営業を開始する等、計画した施策を着実に実行してまいりました。

さらに、鋼材の適正な販売価格の形成を図るとともに、需要に応じた生産体制の構築や生産性の向上、省エネ等のコスト改善にも引き続き取り組んでまいりました。

当期の中間配当金につきましては、当社の利益配分に関する基本方針及び通期の業績予想を勘案いたしまして、1株につき1円とさせていただきます。年間配当金は、期末配当金とあわせ、1株につき4円を予定しております。

今後のわが国経済は、政府が取り組む経済対策により、緩やかに回復していくと期待されるものの、消費税率引き上げによる影響の長期化や電力をはじめとする諸コストの上昇、海外景気の不振等による不安材料があり、当社グループを取り巻く事業環境は厳しい状況が継続するものと思われまます。

このような経営環境下、当社グループは、中期連結経営計画「Growth & Change 2015」を推進する中で、成長が見込まれる海外市場に対して積極的に事業展開を図るとともに、国内のモノづくり基盤を強固なものとする事で、環境変化に強い事業構造を確立し、企業価値の一層の向上に努めてまいります。今後も、コーポレートメッセージ「One-piece Cycle」が表す「素材から製品までの一貫生産」の優位性を発揮し、トピー工業グループの一貫利益の追求とさらなる躍進を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

### 連結財務 ハイライト

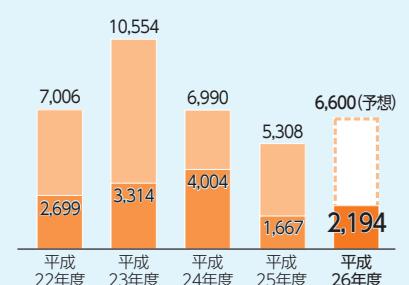
#### 売上高

通期 中間期 (単位: 百万円)



#### 営業利益

通期 中間期 (単位: 百万円)



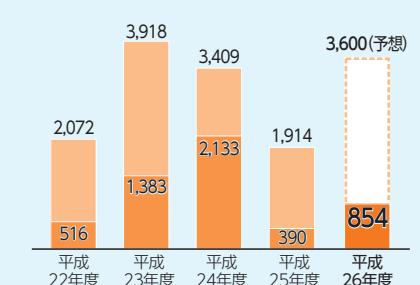
#### 経常利益

通期 中間期 (単位: 百万円)



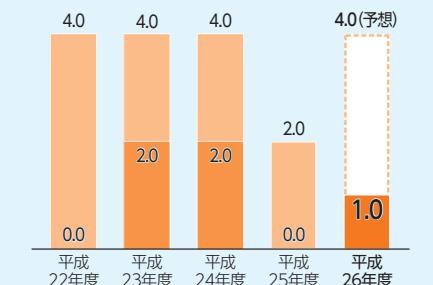
#### 当期純利益

通期 中間期 (単位: 百万円)



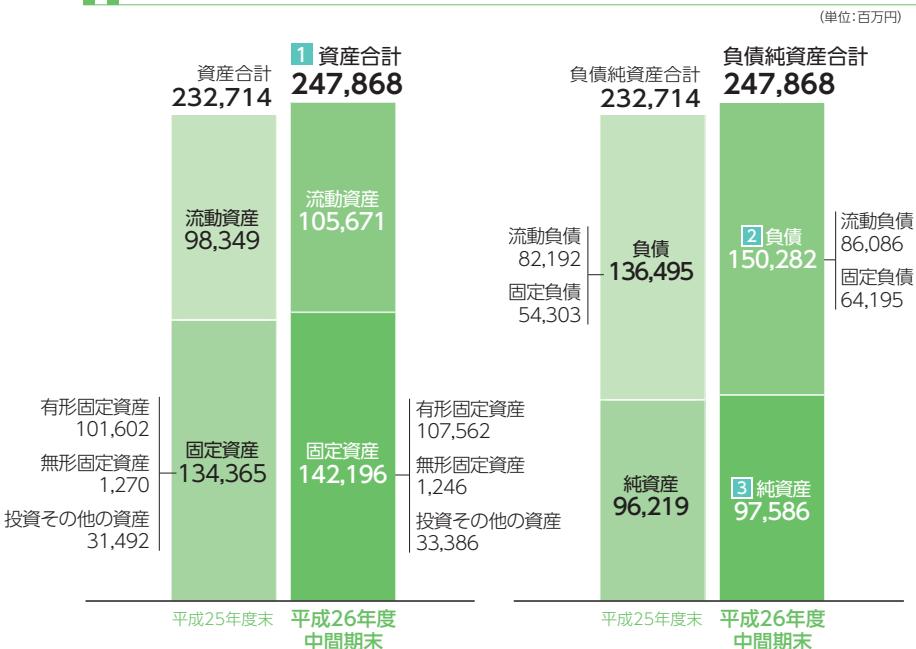
#### 1株当たり配当

通期 中間期 (単位: 円)



# ▶ 中間連結財務諸表のポイント

## 財政状態



### 1 資産

売上債権の増加47億8千4百万円や有形固定資産の増加59億6千万円、投資有価証券の増加29億4千8百万円等により、前期末に比べ151億5千3百万円増加し、2,478億6千8百万円となりました。

### 2 負債

有利子負債の増加115億9千9百万円等により、前期末に比べ137億8千6百万円増加し、1,502億8千2百万円となりました。

### 3 純資産

利益剰余金の増加4億3千4百万円やその他有価証券評価差額金の増加18億5千2百万円、為替換算調整勘定の減少10億7千1百万円等により、前期末に比べ13億6千6百万円増加し、975億8千6百万円となりました。

## 経営成績



### 4 売上高

鋼材の適正な販売価格の形成により、前中間期に比べ20億9千5百万円増収の1,133億9千9百万円となりました。

### 5 営業利益

需要に応じた生産体制の構築や生産性の向上等のコスト改善に取り組みました結果、前中間期に比べ5億2千7百万円増益の21億9千4百万円となりました。

### 6 経常利益

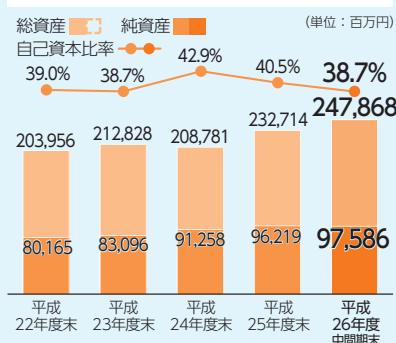
営業外損益が9千5百万円減益したものの、前中間期に比べ4億3千1百万円増益の16億3千6百万円となりました。

### 7 四半期純利益

税金等調整前四半期純利益は4億5千1百万円増加しましたが、増益に伴い法人税等が2億円増加し、前中間期に比べ4億6千4百万円増益の8億5千4百万円となりました。

## 連結財務ハイライト

### 総資産・純資産・自己資本比率



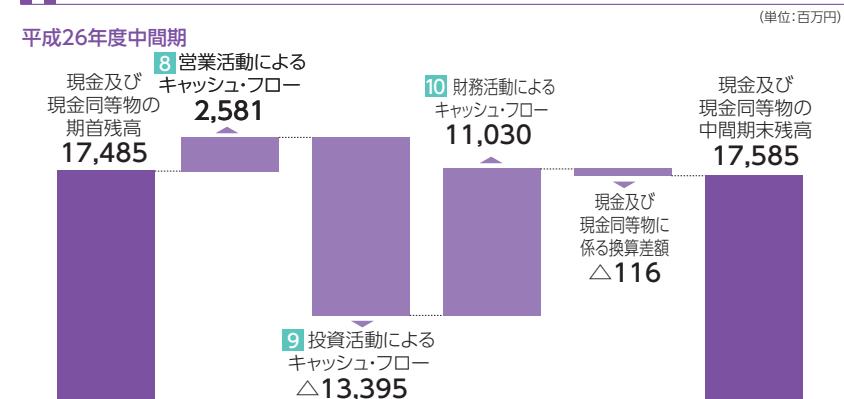
### 1株当たり純資産



### 1株当たり当期純利益



## キャッシュ・フローの状況



### 8 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益14億7千2百万円や減価償却費47億7千8百万円、売上債権と仕入債務及びたな卸資産を合わせた純営業取引による資金の減少41億4千5百万円等により、25億8千1百万円の増加となりました。

### 9 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出132億1千7百万円等により、133億9千5百万円の減少となりました。

### 10 財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金の増加68億2千7百万円や社債の発行による収入99億2千8百万円、社債の償還による支出50億円等により、110億3千万円の増加となりました。

# セグメントの業績

## 鉄鋼事業

電炉業界は、国内建設向け需要が底堅く推移したものの、電力をはじめとする諸コストの上昇等により、厳しい環境が続きました。

このような状況下、当社グループは、適正な販売価格の形成や徹底的なコストの削減に努めました。



形鋼



## その他

電力卸供給事業、屋内外サインシステム事業、化粧品等に使われる合成マイカの製造販売、クローラーロボットの製作販売、土木・建築事業、「トピレックプラザ」(東京都江東区南砂)等の不動産賃貸及びスポーツクラブ「OSSO」の運営等を行っております。



発電



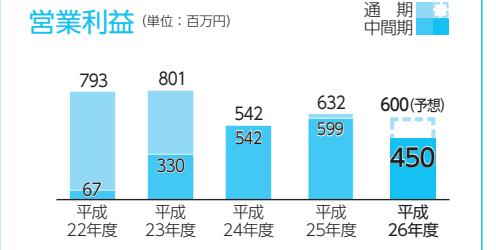
屋外サインシステム



合成マイカ



トピレックプラザ



## 自動車・産業機械部品事業

自動車業界は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減があったものの、国内生産台数は前年同期並みとなりました。一方、建設機械業界は、中国や東南アジア市場が低迷するとともに、鉱山機械需要も引き続き低調に推移いたしました。

このような状況下、当社グループは、乗用車用及びトラック用ホイールにつきましては、販売が堅調に推移いたしました。また、あらゆる改善諸施策にも継続して取り組んだものの、建設機械用足回り部品の競争が激化いたしました。



トラック・バス用ホイール



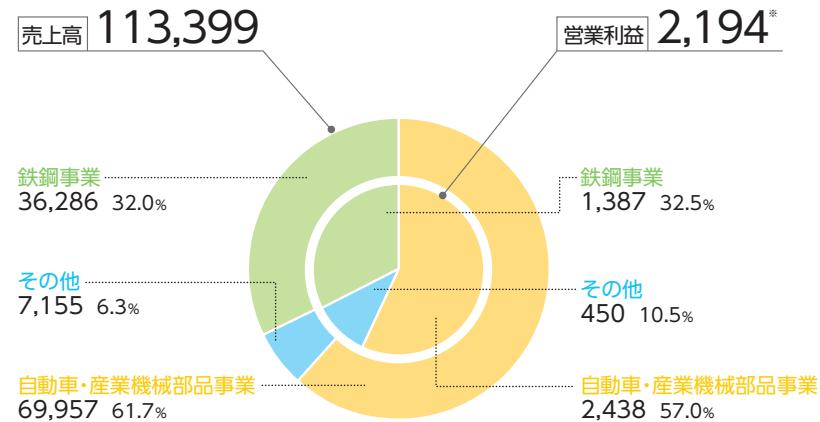
履帯



## 事業別セグメントの売上高・営業利益

平成26年度中間期

(単位: 百万円)

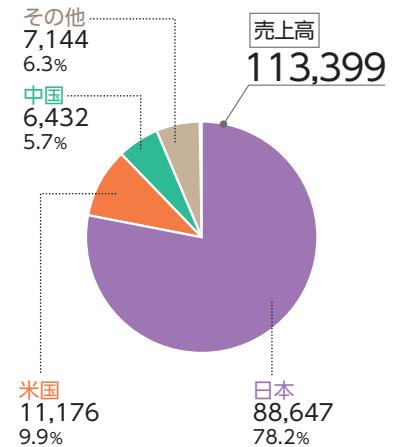


\*セグメント別の営業利益及び構成比は、調整額調整前の数値で表示しております(合計4,276百万円)。

## 地域別の売上高

平成26年度中間期

(単位: 百万円)



キャタピラー社様よりSQEP認証の最高レベルを取得

プレス事業部はキャタピラー社様より「SQEP (Supplier Quality Excellence Process) 認証」の最高レベルであるプラチナレベルを2年連続で取得いたしました。SQEP認証は、品質・コスト・納期において総合的に優秀なサプライヤーを、キャタピラー社様の独自基準によって評価する制度です。

プレス事業部は今回の審査で、全ての項目において高い評価をいただき、名誉ある認証を取得することができました。今後も「世界トップクラスの総合ホイールメーカー」としてのプレゼンスを一層高めてまいります。



写真:綾瀬製造所で6月に行われた授賞式

建機部品販売子会社の営業開始 (インドネシア)



履帯および履帯部品の販売を行うトピー履帯インドネシアが2014年4月より営業を開始いたしました。現地での販売ときめ細かいサービスの提供を通じてASEAN地域での建設機械用履帯事業の拡大を図ってまいります。

また、ASEAN地域のみならず、建設機械需要の拡大が見込まれる南アジア、オセアニアなどに向けた販売拠点の役割も担う予定です。

「あいくる材」に認定

豊橋製造所で製造している電気炉スラグ再生路盤材が、公共工事で使用可能な品質・性能及び環境に対する安全性を確保するための評価基準に適合していることが認められ、愛知県より「あいくる材」に認定されました。

「あいくる材」とは、同県が発注する公共工事において優先して利用が見込まれるリサイクル資材のことです。

当社グループは今後も省資源、リサイクル等の環境負荷軽減に取り組んでまいります。

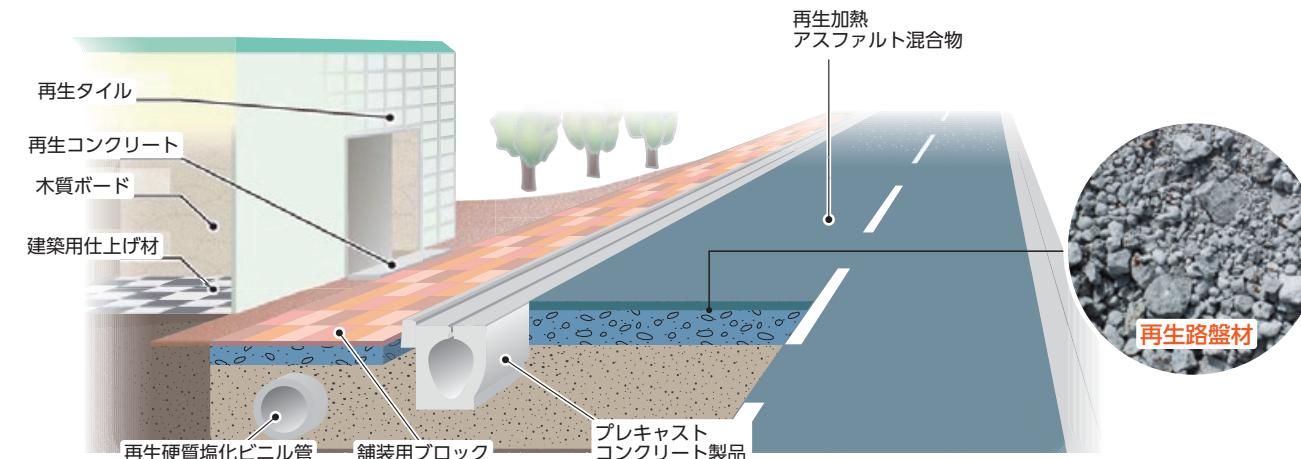


図:「あいくる材」の活用例 (愛知県発行のパンフレットより)

24時間利用可能なフィットネスクラブを東京都内にオープン



スポーツクラブを運営する株式会社トピーレックは、2014年4月、年中無休で24時間利用可能な、マシンジムに特化したフィットネスクラブ「エニタイムフィットネスセンター新中野店」(東京都中野区)をオープンしました。ライフスタイルの多様化や健康志向の高まりなどから、昼夜を問わず利用可能なフィットネスクラブが注目されています。このたびに出店した新中野店は、東京メトロ丸ノ内線「新中野駅」より徒歩1分という好立地にあります。トピーレックが培ってきた運営ノウハウを生かし、今後もお客様のニーズに合った事業展開を図ってまいります。

## 株式の状況

(平成26年9月30日現在)

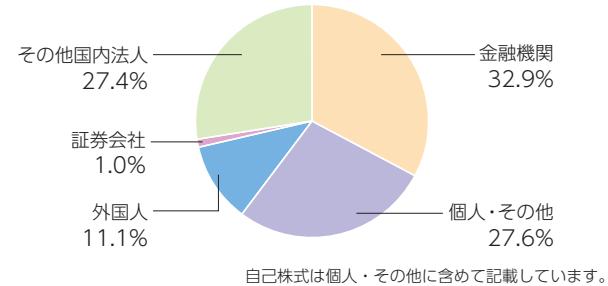
発行可能株式総数 883,000,000株

発行済株式総数 240,775,103株

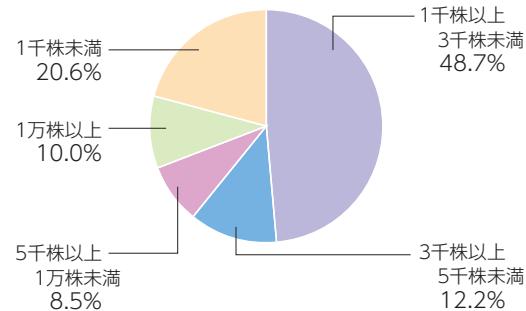
株主数 15,434名

### 株式分布状況

#### ●所有者別分布 (株式数)



#### ●所有株数別分布 (株主数)

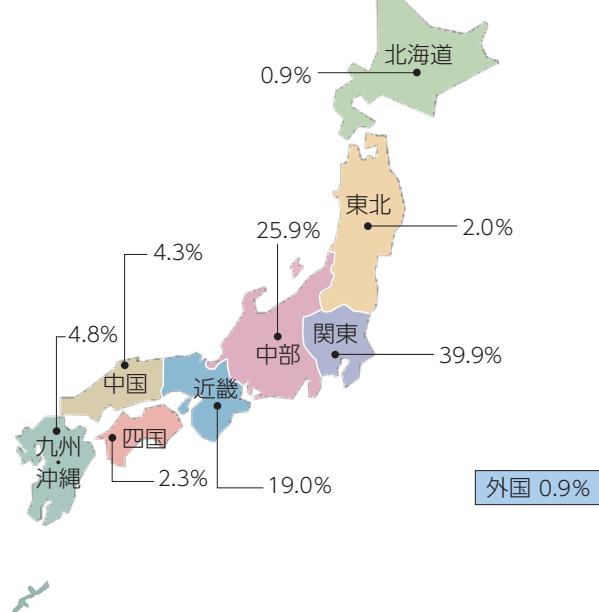


### 大株主一覧(上位10名)

株主名	株数(千株)	持株比率(%)
新日鐵住金株式会社	48,182	20.34
トピーファンド	9,843	4.16
明治安田生命保険相互会社	9,751	4.12
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,837	3.73
株式会社みずほ銀行	7,878	3.33
トピー工業社員持株会	5,942	2.51
株式会社りそな銀行	5,909	2.49
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	5,746	2.43
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,174	2.18
みずほ信託銀行株式会社	4,893	2.07

(注) 1.持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
2.持株比率は自己株式(3,892,390株)を控除して計算しております。  
3.トピーファンドは当社及び関係会社取引先持株会の名称です。

#### ●地域別分布 (株主数)



## 会社概要

(平成26年9月30日現在)

商号 トピー工業株式会社

創立 1921年(大正10年)10月

資本金 20,983百万円

社員数 単体 1,889名 連結 4,632名

### 主要な事業所

- 本社 東京都品川区大崎一丁目2番2号  
TEL 03-3493-0777(総務部直通)
- 支店 名古屋支店 名古屋市中区  
大阪支店 大阪市中央区
- 生産拠点 豊橋製造所 愛知県豊橋市  
豊川製造所 愛知県豊川市  
綾瀬製造所 神奈川県綾瀬市  
神奈川製造所 神奈川県茅ヶ崎市
- 研究開発拠点 技術センター 愛知県豊橋市  
技術開発推進センター 愛知県豊橋市

連結子会社数 22社

### 役員

- |      |               |              |
|------|---------------|--------------|
| ●取締役 | 代表取締役社長 藤井 康雄 | 常務執行役員 望月 淳夫 |
|      | 取締役副社長 東 彰    | 常務執行役員 齋藤 徳夫 |
|      | 取締役副社長 荒井 隆司  | 常務執行役員 小島 正  |
|      | 常務取締役 石井 泰人   | 執行役員 谷 俊之    |
|      |               | 執行役員 棚橋 章    |
|      |               | 執行役員 熊澤 智    |
| ●監査役 | 常勤監査役 三津間 健   | 執行役員 木嶋 伸一   |
|      | 常勤監査役 黒崎 民雄   | 執行役員 竹内 一郎   |
|      | 常勤監査役 山本 勝    | 執行役員 木下 浩幸   |
|      | 常勤監査役 大藤 衛    | 執行役員 渡部 恒夫   |
|      |               | 執行役員 中山 和久   |
|      |               | 執行役員 大洞 勝義   |
|      |               | 執行役員 山口 政幸   |

### 株主優待制度のご案内

#### 1千株以上 3千株未満ご所有の株主様

- 交通傷害保険の付保
  - ・死亡・後遺障害保険  
保険金額:100万円(最高)  
補償内容:国内・国外を問わず、交通事故による死亡・後遺障害  
保険期間:3月末日の株主名簿記載の株主様 7月1日午前0時から翌年の1月1日午後4時まで  
9月末日の株主名簿記載の株主様 翌年の1月1日午前0時から7月1日午後4時まで
  - ・入院特約  
保険金額:3千円/日(入院1日目から給付し、1,000日以内)

#### 3千株以上 1万株未満ご所有の株主様

- 交通傷害保険の付保
  - ・死亡・後遺障害保険  
保険金額:100万円(最高)  
補償内容:国内・国外を問わず、交通事故による死亡・後遺障害  
保険期間:3月末日の株主名簿記載の株主様 7月1日午前0時から翌年の1月1日午後4時まで  
9月末日の株主名簿記載の株主様 翌年の1月1日午前0時から7月1日午後4時まで
  - ・入院特約  
保険金額:3千円/日(入院1日目から給付し、1,000日以内)
  - ・通院特約  
保険金額:1千円/日(90日以内)

#### 1万株以上ご所有の株主様

- 交通傷害保険の付保
  - ・死亡・後遺障害保険  
保険金額:100万円(最高)  
補償内容:国内・国外を問わず、交通事故による死亡・後遺障害  
保険期間:3月末日の株主名簿記載の株主様 7月1日午前0時から翌年の1月1日午後4時まで  
9月末日の株主名簿記載の株主様 翌年の1月1日午前0時から7月1日午後4時まで
  - ・入院特約  
保険金額:3千円/日(入院1日目から給付し、1,000日以内)
  - ・通院特約  
保険金額:1千円/日(90日以内)
- フラワープレゼントまたは社会福祉団体への寄付  
3月末日の株主名簿記載の株主様 6月実施  
9月末日の株主名簿記載の株主様 12月実施

#### その他

当保険は保険業法における傷害総合保険普通保険約款交通事故傷害危険のみ担保特約が適用されます。  
なお、保険の内容についてのお問い合わせ、事故のときのご連絡は、下記事務局までお願いします。

トピー工業株主様自動付帯交通傷害保険サポート事務局  
株式会社トピーエージェンシー  
TEL 03-5436-0212 FAX 03-5436-0215

## 株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
基準日	3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ 公告いたします。
期末配当金受領者 確定日	3月31日
中間配当金受領者 確定日	9月30日(中間配当をする場合)
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告(当社ホームページ掲載) ※やむを得ない事由により電子公告が できない場合、東京都において発行 する日本経済新聞に掲載いたします。

### ●住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

### ●未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

## ホームページの紹介




### トップページ



### 株主・投資家の皆さまへ

ホームページでは、会社情報のほか、ニュースリリース、株主・投資家の皆さまへ、CSR・環境への取組みなど当社に関する各種情報を公開しております。

[www.topy.co.jp/](http://www.topy.co.jp/)

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

